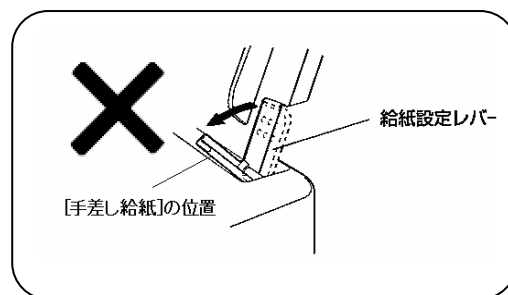
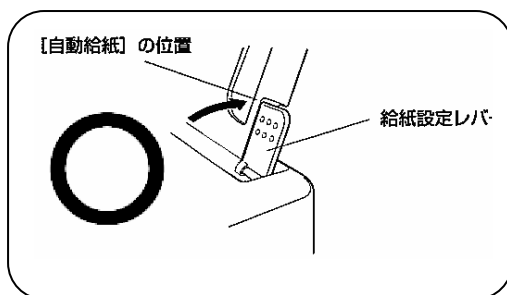
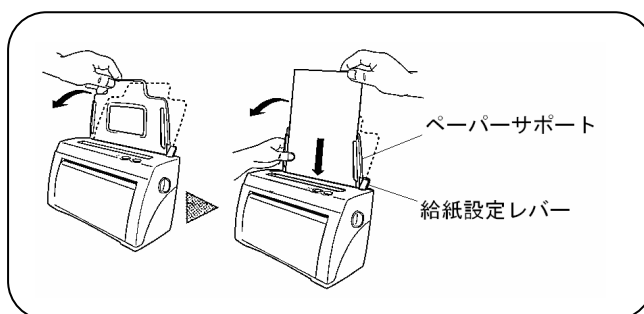


給紙方法(紙のセット)について

- プリント後、紙が反っている場合、波打っている場合は、折れません。
修正後、「手差し給紙」でお使い下さい。
- 用紙をセットする前に、紙と紙の間に空気を入れるようにパラパラと、よくさばいて下さい。
- 給紙設定レバーを、必ず先にセットしてから、紙をのせて下さい。
自動給紙の場合は、以下の絵を参考に、特に注意願います。



- 自動給紙の場合は、ペーパーサポートを手前に倒しながら垂直にセットします。
このとき用紙が底に突き当たるまで挿入し、紙の端を（上端を軽く押さえて）そろえて下さい。



- 「自動給紙」は、コピー用紙のみです。（ポンド紙は可）
(50g/m²~90g/m²)

- 紙をセットするときは、機械の正面に立って（座って）水平にセットしてください。

- コピー用紙でも、カラーレーザープリンタで印刷した場合は、摩擦力がなくなっているため、「手差し給紙」でお使い下さい。

- 印刷機で印刷した用紙は、完全に乾いてから（印刷部を指でこすって、インクがつかないこと）折って下さい。

- アート紙、コート紙は、「手差し給紙」でお使い下さい。

※ 前記を行わないと詰まりの原因になりますのでご注意願います。

Copyright © 2006 Silver Seiko Ltd. All Rights Reserved.